

定時総会の報告

87ホームの方が ZOOM 参加

(5月21日現在1号会員358、2号会員8、計366会員で総会成立は184、定款変更は244以上)

書面203・委任状68・Web・会場含め2 FHで総会は成立。

すべての議案が承認されました。

第1号議案－令和2年度事業報告の件 第2号議案－決算報告の件

第3号議案－監査報告 第4号議案－定款変更の件

第5号議案－3年度事業計画の件

3年度の方針は現在までの活動に加えて、委員会活動を充実させます。

「次世代育成委員会」(FHの継承問題)や、「広報委員会」などです。

第6号議案－3年度予算の件

(特に定款変更・会計は、社団法人化に伴うコンプライアンスを守るために、行政書士、税理士など外部の正式な方達を立てるための報酬を新たに設けました。)

第7号議案－本部理事、ブロック理事、運営理事、監事選出、顧問就任の件

以上の件が承認されました。

本部理事、ブロック理事、運営理事、監事、顧問の方は以下

【本部理事、ブロック理事】

ブロック	本部理事	ブロック理事
北海道	北川 聡子 (会長)	中兼 正次 竹内 透
東北	仁井田 三枝子 (本部理事)	藤倉 寛昌 佐藤 大介
関東甲信越	宮本 昇 (副会長) 若狭 佐和子 (本部理事)	永井 のり子 清水 卓也
東海北陸静岡	徳田 絵美 (副会長)	小森 賢二 河内 伸子
近畿	元藤 透 (副会長) 小松 拓海 (事務局長)	野口 婦美子 橋本 直之
中国四国	坂本 和弘 (本部理事)	小原 幸恵 桑原 尚磨
九州	山崎 浩 (副会長)	牧山 勇人 富永 正輝
沖縄	神谷 眞行 (本部理事)	高良 幸雄 仲松 弥秀

【運営理事】

関東甲信越 宇佐神 望

【監事】

近畿 北川 をさみ 九州 大柳 弘幸

【顧問】

藤井 康弘（養育里親、元厚生労働省家庭福祉課長）

ト藏 康行（ごおうホーム 前日本ファミリー協議会会長）

北川会長挨拶



コロナ禍のなか、またご多忙の中多くのFHの方々のご参加、ありがとうございます。初代会長の廣瀬さん、また前会長のト藏さんもご参加いただきました。今まで直接お会いできませんでしたが、こうしてオンラインでもお会いできることは大変喜ばしいことです。さて、私の法人FHでも2歳の子がコロナに罹ってしまいました。全国的にもFHで感染されたところが数か所

あります。そんな中で養育に専念されている皆様に感謝いたします。この感染症に対して日本財団様から感染した家庭の子どもの一時保護の依頼に対して、多くのFHの方々から受け入れの声が届きました。財団様も大変感謝しています。また財団様より感染症対策のためのマスクや品物、iPad もいただきました。改めてお礼を述べたいと思います。

2年度は厚生労働省からの新たな制度の提案がなされました。保育所利用、レスパイトです。フォスタリングの対象にもなりました。408万円ではまだ多くの自治体が予算化していない中、神戸市、兵庫県、鳥取県などで予算化されました。全養協や児家センとも交流ができるようになりました。研修では委員長を中心に活発な研修ができました。「FH制度の在り方」については早稲田大の上鹿渡先生を中心とした研究会が提言を行いました。4人でもFHの運営ができるような内容も盛り込まれました。

これからもまだいろいろな課題が出てくるものと思われます。各FHの要望をお聞きしながらその解決や実現に向けて、また養育力の向上も目指しながら日本ファミリーホーム協議会として大切な役割を果たしていきたいと思ひます。



意見交流会では

①給付型奨学金について、申し込んだのに結局ダメになったという声がありました。
→何か問題が生じたら、副会長の宮本さんに連絡してください。また機会を見て文科省の担当者と日本F H協議会とのZOOMでの説明会を考えています。
その際はニュースレターでお知らせします。

[宮本副会長 090-4070-6064](mailto:miyamoto@f-h.or.jp)

②F Hでコロナが発生した場合の対処法など

→行政からも方法は示されているものと思われます。協議会からは感染防御セット（レターで流しています。75号。）

また感染した場合のお見舞いなどを考えた方がいいのでは という意見に対して
→役員会でも検討したい。

③F Hに関しての様々な制度上のことは、7月13日（木）に、九州ブロックでの研修会で、厚生労働省の胡内氏をお招きしてZOOM研修を行います。全国の皆さんにお知らせいたしますので、参加していろいろ聞いてください。



④現在F Hでも虐待などが発生しています。私たちの養育をよりオープンなものにしていきましょう。

⑤コロナについては、各ホームで簡単な検査道具を持っていると便利です。もちろんこれだけではだめで、これを使って不審な結果が出たら、PCR検査をした方がいいと思います。

⑥このコロナ禍の緊急事態宣言で職場の状況が厳しくなったり、貧困化が進んできたりしていると思います。里子の委託が増えてくるのではないかと思います。全国的にはどうでしょうか？

→子供に表れてくるのは少し時間がたってからになってきます。様子を見ましょう。また対応できることがあったら、していきたいと思います。

⑦皆さんからのいろいろな要望がありましたら、まずブロック理事さんに話してください。ブロック理事さんから日本F H協議会、そして厚生労働省へもっていく段取りでいます。

以上